

「富士市新環境クリーンセンター建設に係る環境影響評価方法  
書」に関する意見について

平成17年4月

静岡県

はじめに

富士市新環境クリーンセンター建設事業に係る環境影響評価方法書について、現時点で計画されている事業内容を前提として、環境保全の見地から慎重に審査を行った。

事業者は、以下の事項について十分に検討し、適切に環境影響調査・予測・評価を実施し、環境影響評価準備書に明示するとともに、その結果を事業計画に反映させること。

また、環境影響評価の実施中に環境へ影響を及ぼす新たな事実が生じた場合は、必要に応じて選定された項目及び手法を見直し、又は追加的に調査、予測及び評価を行うこと。

#### 1 大気について

- (1) 施設の構造や第2東名の影響により風向きが変わる可能性があるため、建設前後に、局地風の調査を行うこと。
- (2) 高低差がある地形であるため、高低差のある2箇所調査を行い予測すること。
- (3) 施設の稼働前後に、大気中ベンゼン等有害物質の調査を行い予測すること。
- (4) 大気中ダイオキシン類の濃度状況調査については、季節ごと7日間の連続採取とすること。

#### 2 騒音及び低周波空気振動について

低周波は、発生源がわからないものがあるため、現状を確認しておくこと。

#### 3 悪臭について

悪臭について定性的な予測だけでなく、臭気強度についての予測も行うこと。

#### 4 水質について

工事期間中及び施設稼働後も含めて、大雨時の泥水の流入・流出に配慮すること。

#### 5 土壌について

- (1) 調査項目は、ダイオキシン類に加えて土壌汚染対策法に定める第2種特定有害物質についても建設前後に調査をすること。
- (2) 建設予定地の周辺には集団的な茶園が存在しているため、施設稼働後も茶園の土壌中ダイオキシン濃度等を継続的に調査すること。

#### 6 地下水について

事業地域は「静岡県地下水の採取に関する条例」の岳南地域内に位置しており、地下水障害の防止や地下水の保全に取り組んでいる地域であることから、事業計画策定において雨水利用等による節水や地下水涵養への配慮をすること。

#### 7 植物・動物・生態系について

- (1) 調査範囲は事業予定地及びその周辺の200mの範囲に設定されているが、大型動物の行動圏などで事業の実施に関する影響が設定された範囲の外に及ぶと考えられる場合には、調査をその範囲に限定することなく適切に広げて行うこと。

(2) 注目すべき動植物種等の抽出は、文献調査や現地調査を十分に行って対象地域の植物相・動物相・群集構造の現況について十分に把握したうえで行うこと。

また注目すべき種等は、絶滅の恐れのある生物のみを静岡県版レッドデータブックのみから選んでいるが、国のレッドデータブックも用いるべきである。その他天然記念物など地域と深い関わりのあるものが指定されている場合にはそれらも選定すること。

なお、本方法書では県版レッドデータブックの絶滅危惧 II 類まで選んでいるが、これ以下のカテゴリーの種等についても絶滅の可能性や分布上の特異性が認められるので、これらもすべて選定すること。

(3) 動植物・生態系の調査はいずれも 3 回程度としているが、とくに調査が不必要な季節等は存在しないと考えられるところから、技術指針に示された 1 年間を通じた生息・生育状況の把握に努めること。

また生物群の生態など生息・生育特性を考慮して調査計画を立てること。

(4) 動植物・生態系に関する予測・評価を行う環境影響評価項目の選定については、「工事の実施」及び「土地又は工作物の残存及び供用」の一部の項目が、動植物・生態系の一部に対して選定されているが、建設機械の稼働や運搬車両の通行による土砂の飛散による影響など、すべての項目がこれら全体に何らかの影響を及ぼすと考えられるため、動植物・生態系に対してはすべての項目を選定すること。

(5) 現存する雑木林については、これを適切に管理し、植物・昆虫その他の動物の多様な生育・生息地として保全・創造するような計画とすること。

(6) 調査概要の植物の項目に示された「土壌生産力」については、調査項目を目的に合うように再検討し、具体的に示すこと。

## 8 その他

(1) 建設残土は適切に処理できる計画とすること。その際埋土種子等を含む表土はできる限り緑地の造成等に活用すること。

(2) 清掃車の搬入・搬出ルート及びその予測交通量を準備書に明示すること。

(3) 事業概要を表すときには、事業予定地の標高や土地の傾斜などの情報も表記すること。

(4) 施設を作るために伐採した茶や木材のリサイクルに努めること。

(5) ごみの減量・資源化にさらに取り組むこと。